

全国科学博物館協議会

全国科学博物館協議会(全科協)は、自然史及び理工系の科学博物館、自然史及び理工部門をもつ総合博物館、科学館、動物園、水族館、植物園、プラネタリウム等の相互の連絡協調を密にし、博物館事業の振興に寄与することを目的として、昭和46年(1971年)に発足しました。現在、全国約220の博物館、科学館及びその準備室等が正会員として加盟、または博物館等の展示・施設・機器に関わる企業等が維持会員として加盟しています。

年会費またはこれに相当する実費 購読会費及び維持会費

正 会 員	理事館・監事館、 国立及び都道府県立、 指定都市の博物館 または教育施設など	20,000円以上
	その他の博物館 または教育施設など	10,000円
購 読 会 員		4,000円
維 持 会 員		50,000円以上

[お問い合わせ先]

全国科学博物館協議会事務局

国立科学博物館 内

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

[電話] 03-5814-9171 [FAX] 03-5814-9898

[Eメール] info@jcsm.jp

<https://jcsm.jp>

全国 科学博物館 協議会

JCSM

Japanese Council of Science Museums



加盟のメリット

全科協では、博物館の運営に携わる方々のための研修プログラムや、さまざまな情報提供等のサービスを実施しています。より魅力的な博物館にするために、ぜひ、ご加盟をご検討下さい。



総会



海外科学系博物館視察研修



海外先進施設調査報告

博物館の連携促進

1 総会の開催（6月・2月）

事業計画や予算等報告、さらに博物館関係者に関心の高いテーマについて講演会を実施しています。

2 研究発表大会の開催（2月）

科学系博物館に共通する課題や各館の活動成果について発表及び協議を行っています。

3 最新の博物館展示見学

研究発表大会や総会開催時に併せて、新設やリニューアルを行った博物館等の見学会を開催しています。

研修機会の提供

1 学芸員専門研修（11月）

全科協と国立科学博物館との共催で、資料収集・保管・研究、展示、教育普及活動について、4日間程度で専門的・実践的な研修を実施しています。

2 海外科学系博物館視察研修（1月）

海外の科学系博物館を公式に訪問し、運営、展示、教育普及活動について詳細な視察を行う研修を実施しています。（10日間程度）

3 海外先進施設調査

外部資金を得て先進的な博物館の調査を行っています。（10日間程度）

各種情報の提供

1 全科協ニュースの発行（奇数月・年6回）

運営、展示、教育普及活動、資料管理、研究などの特集を中心に、海外博物館の情報、加盟館の特別展・企画展やリニューアル情報等を掲載し、隔月で発行しています。



2 全科協ホームページ

事務局からのお知らせや公募情報等を掲載するとともに、研修事業の報告書、研究発表大会での講演や事例発表、全科協ニュースアーカイブなどを通じて、加盟館園へ情報提供を行っています。

3 メーリングリスト

有志によるメーリングリストを活用して、情報収集や意見交換等を行っています。

博物館活動の充実支援

国立科学博物館等が制作した巡回展の実施協力など、博物館活動の充実支援を行っています。巡回展の実施については、輸送費保険等の実費は必要となりますが、展示物は無償貸出です。



「日本の生物多様性とその保全」



「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」